

生駒市学校教育の目標（令和元年度・令和２年度）新旧対照表

令和元年度	令和２年度
<p>(1 ページ)</p> <p>〈めざす子ども像〉</p> <p>○優しい心をもった子ども</p> <p>≪重点目標≫</p> <p>多様性を認める優しい心の育成</p> <p>○自他ともに大切にすることを育みます。</p> <p>生駒市の学校教育を支える教職員一人一人の指導力の向上</p> <p>○主体的な学びの実現のための授業研究</p> <p>意欲のある教職員や学校の取組を支援する仕組みづくり</p> <p>○現代的な諸課題に対する教育環境の整備</p> <p>(2 ページ)</p> <p>幼稚園・こども園の具体的な取組</p> <p>③健康な心と体、豊かな心情を育むための体力向上・防災教育・食育活動・読書活動（読み聞かせ）を推進する。</p>	<p>全文字「BIZ UD 明朝 Medium」にフォントを変更 (1 ページ)</p> <p>〈めざす子ども像〉</p> <p>○やさしい心をもった子ども</p> <p>≪重点目標≫</p> <p>多様性を認める優しい心の育成</p> <p>○自他ともに敬愛することを育みます。</p> <p>生駒市の学校教育を支える教職員一人一人の指導力の向上</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現のための授業研究及び実践(改善)</p> <p>意欲のある教職員や学校の取組を支援する仕組みづくり</p> <p>○「新時代の学び」の実現に向けた教育環境の整備</p> <p>(2 ページ)</p> <p>幼稚園・こども園の具体的な取組</p> <p>③健康な心と体、豊かな心情を育むための体力向上・防災安全教育・食育活動・読書活動（読み聞かせ）を推進する。</p>

⑥ 保幼小接続に向けての取組を推進する。

(2 ページ)

### 小学校の重点課題

⑧ 情報モラルの向上

### 小学校の具体的な取組

① 平成 32 年度 (2020 年度) からの新学習指導要領の全面実施を踏まえた主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行い、ICT 機器を効果的に活用する。

② ALT、わくわくイングリッシュサポーターの協力により、1 年生から英語の楽しさを感じられる取組を行い、小・中学校 9 年間を通した英語教育カリキュラムの実施を推進する。

⑥ 多様で効果的な道德教育の指導方法を工夫するとともに、関係機関との連携による講演会、出前授業を開催する。

⑥ 保幼小接続カリキュラムを活用し、育ちや学びをつなげる取組を推進する。

(2 ページ)

### 小学校の重点課題

⑧ 人権尊重を重視した情報モラルの育成

### 小学校の具体的な取組

① 本年度からの新学習指導要領全面実施を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業実践、及び 1 人 1 台のタブレット端末配備に向け、その環境を有効活用するための授業方法の研究と実践(改善)を推進する。

② ALT(外国語指導助手)、わくわくイングリッシュサポーターを有効に活用し、1 年生から英語の楽しさを感じられる取組を行い、小・中学校 9 年間を通した系統的な英語教育カリキュラムを実施する。

⑥ 人権尊重の精神を重視した多様で効果的な道德教育の指導方法を工夫するとともに、関係機関との連携による講演会、出前授業を開催する。

⑧ 「いこまスマホ宣言 2016」の周知徹底による、情報モラル向上のための取組を推進する。

(3 ページ)

### 中学校の重点課題

⑧ 情報モラルの向上

#### 中学校の具体的な取組

① 平成 33 年度 (2021 年度) からの新学習指導要領の全面実施を踏まえた主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行い、ICT 機器を効果的に活用する。

② ALT の協力による英語教育を推進し、異文化に出合ったり親しんだりする活動等を通して国際感覚を育成する。また、小・中学校 9 年間を通したカリキュラムに取り組み、中学校卒業時の目指す子どもの姿の実現を図る。

⑧ 人権尊重の精神を重視した情報モラルを育成するため、人権教育や性教育の指導計画を見直し、授業方法の研究と実践(改善)を推進する。

「いこまスマホサミット 2020」を開催し、新たに「いこまスマホ宣言 2020」を作成する。

(3 ページ)

### 中学校の重点課題

⑧ 人権尊重を重視した情報モラルの育成

#### 中学校の具体的な取組

① 令和 3 年度 (2021 年度) からの新学習指導要領の全面実施を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業実践、及び 1 人 1 台のタブレット型端末配備に向け、その環境を有効活用するための授業方法の研究と実践(改善)を推進する。

② ALT (外国語指導助手) の協力による英語教育を推進し、異文化に慣れ親しむ活動等を通して国際感覚を育成する。また、小・中学校 9 年間を通した系統的なカリキュラムを実施し、中学校卒業時に目指す子どもの姿の実現を図る。

⑥ 多様で効果的な道徳教育の指導方法を工夫するとともに、関係機関との連携による講演会、出前授業を開催する。

⑧ 「いこまスマホ宣言 2016」、学校独自のスマホ利用ルールの周知徹底による、情報モラル向上のための取組を推進する。

⑥ 人権尊重の精神を重視した多様で効果的な道徳教育の指導方法を工夫するとともに、関係機関との連携による講演会、出前授業を開催する。

⑧ 人権尊重の精神を重視した情報モラルを育成するため、人権教育や性教育の指導計画を見直し、授業方法の研究と実践(改善)を推進する。  
「いこまスマホサミット 2020」を開催し、新たに「いこまスマホ宣言 2020」を作成する。